



第70代 理事長 比内 理佑

基本理念 多様性輝く 未来へ

スローガン 当事者であれ

基本方針

- ①会員の拡大と資質の向上
- ②持続可能な地域社会の発展に向けた取り組み
- ③未来を担う青少年の育成
- ④組織の運営と改革
- ⑤創立70周年に向けて

理事長ご挨拶

新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちが住み暮らす地域社会のみならず、世界各地が影響を受けています。

2020年が始まり約半年が経過致しましたが、年当初より状況は大きく変化しており、私たちの活動もまたその変化した状況の中で、当事者として今、何をすべきなのかを問い直さなければなりません。

弘前さくらまつりが中止となり、弘前公園が閉鎖され、観光が大きな産業であるこの地域経済は大きな影響を受けています。弘前ねぶたまつりも中止となり、今年の津軽は近年で最も静かな夏を迎えるかもしれません。観光、飲食を始めとした各産業が受ける影響は、そのまま地域で生きる私たちが受ける影響に他なりません。

私たちの地域が持続するために、今何をすべきか。行政や団体、企業、個人と連携して、私たちは活動を展開します。

学校が度々休校となり、部活動を中心とした課外活動も縮小を余儀なくされる中で、地域の子供たちが受ける心の影響は、大人よりも大きなものでしょう。

地域の大人たちは、子供たちに比べて経験して来たことも、そして今出来ることも、多くあるはずで。地域の大人として、子供た

ちが必要としている自己実現の場を、子供たちに持ってほしい心の在り方を、子供たちの将来のために、地域の大人として伝えるべきことを伝えるべく、私たちは活動を展開します。

個々の力は小さなものであるから、私たちは仲間とともに活動します。活動の質と効果を高めるために、私たちは新たな仲間を求め、私たち自身の資質と品格を高める行動をします。私たちだけで出来ないことをするために、行政や団体、企業や個人等のパートナーと連携します。

私たちは家族と過ごす日常の傍らで、毎日の仕事をした上で、青年会議所活動をしています。私たちを取り巻く環境は厳しさを増してきています。

しかしかつて創設時、戦後間もない1951年、日々の暮らしが困難であっても、地域のためにと活動を始められたのが私たちの先達です。先行きの見通せない、混沌とした時代であるからこそ、私たち自身の考えと責任によった率先した行動こそが、今必要なものであり、次の世代につながるものであると信じています。

会員の皆様、困難な状況であるからこそ、前を向いて行動しましょう。

そしてお高覧いただいております皆様へ、どうか引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

活動報告

弘前JC 新年祝賀会



弘前青年会議所の設立記念日である1月15日ホテルニューキャッスルにて2020年度新年祝賀会を開催し、ご来賓、関係者、OB、友好団体等多くの皆様に、新理事長、新役員理事並びに会員をお披露目し、新年度の指針を発信致しました。

お忙しい中ご出席頂きました皆様、本年も弘前青年会議所を宜しくお願い致します。

各地 新年祝賀会



1/9 青森JC



1/11 能代JC



1/12 八戸JC



1/20 黒石JC



1/22 五所川原JC



1/24 三沢JC

第103回通常総会



1月10日にホテルニューキャッスルにて第103回通常総会が行われました。

昨年の事業報告および決算報告、本年の事業計画と予算案が無事承認されました。弘前青年会議所の長い歴史に新たな1ページを加えるべく、会員一同邁進して参りますので、何卒宜しくお願い致します。

京都会議



1月17日～19日に京都会議が開催されました。2020年のテーマは「アップデート」そのヒントとなる4つのフォーラムと2つのセミナーが開催され参加してきました。京都では恒例となっている斜里JC、松本JCと情報交換及び交流をし、今年度のJC活動の弾みとなる大会となりました。

弘前城雪燈籠まつり



2月8日～2月11日にかけて弘前公園にて開催されました弘前城雪燈籠まつりにて大雪像製作及び雪明かりの設営を行いました。大雪像は桜ミクをモチーフに多くのメンバーで作製し、大変思い出に残る製作活動でした。記録的な小雪ではありましたが、前日までの大雪により雪明かりは幻想的な雰囲気で開催することが出来ました。

2月例会



2月7日、2020年度最初の例会である2月例会を実施しました。今回はむつ青年会議所の直前理事長である、道川貞徳先輩を講師にお招きし「70周年を70人で迎えよう～JAYCEEになる意義とは～」と題して、会員拡大についてご講演いただきました。JAYCEEであることの意義を改めて自覚させられる力強い講演内容に大いに勇気づけられました。

3月例会



3月9日、3月例会を開催。世界、日本、弘前のITトレンドを紹介すると共に実際にツールに触れる機会を設けて今後の企業・個人での活動においてのヒントを模索する事を目的に掲げて実施致しました。当初集合形式での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響によりSkypeを利用したWEB開催となりましたが、実際にツールを使う機会になったことは良い経験となりました！

4月例会



4月7日(火)にWEB講師例会「痛快！弘前藩の歴史」を開催しました。講師には、プラタモリに出演し弘前藩の歴史を解説した棟方隆仁氏(弘前市職員)をお招きし、弘前藩の初代為信から十二代承昭に至るまでの歴史をユーモアを交えてご講演いただきました。例会後、会員からは「弘前の歴史について新たな発見があり、友好団体との弘前市の関係についてもより理解が深まりました。」という声が聞かれ、来年初立70周年の節目を迎える当会にとって、会員一人ひとりが弘前への誇りをもつ機会となりました。

委員会紹介



SJGs検討委員会

副理事長 小山田 允紀



弘前JCは来年度2021年に創立70周年を迎えます。弘前JCでは毎年度の目標に加え、10周年ごとに過去10年間を検証し、その後の10年間を見据えた長期ビジョンを掲げて運動を続けてきました。当委員会では、弘前JCの運動が今後も地域や時代に根差したものになるように、連綿と紡がれてきた運動や地域との関わりを顧みて、一過性ではない持続可能な弘前JCの目標 (Sustainable Hirosaki JC's Goals) の検討準備を行います。



会員拡大委員会

委員長 野村 太郎



2020年度の会員拡大委員会は委員長を含めて6名体制で活動を始めております。入会から10年が経ちましたが、会員拡大はほぼ未知の分野であり、大いに緊張しております。しかしながら委員会メンバーは精鋭がそろっており、皆さんに大いに助けられながらの活動となっております。現状の弘前青年会議所の会員減少傾向は極めて深刻な状況で、会員拡大なしには数年後には会の維持が困難な状況に陥ることが確実です。委員会をはじめ、会員全体でこの状況を打破すべく活動してまいりますので、何卒 御力添えの程 宜しくお願いいたします。



まつりのこころ継承委員会

委員長 中村 浩樹



当委員会では、地域と連携して新型コロナウイルスに打ち克つ事業を構築中です。現在各老人保健施設では家族との面会が制限されている状況が続いておりますが、WEBを活用してリモート面会で家族を繋げる事業を計画しております。新たな試みとなりますが委員会メンバーと共により良い事業となるよう活動してきます。宜しくお願い致します。



リーダー育成委員会

委員長 猪股 裕一



リーダー育成委員会では会員研修、新人研修に取り組みます。弘前JCの発展、地域への貢献のため会員一人一人が学び、成長する機会を作っていきます。会員研修では、会員が新たな気付きを得て実践することで、自発的に行動する人材の育成を目的とします。新人研修では、入会後間もない会員に対し、JCについて理解をしてもらうことを目的とした研修を行います。また、今後のJC活動・JC運動を有意義なものにするため、研修を通じて会員同士の絆を深めることも目的としています。初めての委員長で助けられてばかりですが、心強い委員のメンバーと共に、会員全員が弘前JCを益々好きになるよう貢献していきますのでよろしくお願いたします。



みどりの種委員会

委員長 成田 陽光



みどりの種委員会は、みどりの種事業を担当致します。
みどりの種事業では子供たちが作物の栽培を通して食の大切を学びながら、世界における食糧事情を学び、世界的な課題に積極的に行動できるように成長できるような事業を構築しております。
子供たちの成長をサポートしつつ、共に学び続ける委員会を目指しております。



Sプロジェクト委員会

委員長 菊池 勲



当委員会は地域連携事業を企画・運営していきます。
Sから始まる単語がこの委員会のテーマで、Sプロジェクト委員会となりました。現在、感染拡大し、世界中で深刻さを増している新型コロナウイルスへの感染予防という観点での取り組みを計画し、地域への蔓延防止、早期終息を柱に各関係機関と連携して取り組んでいきます。地域と共に地域発展のためによりよい事業を実施してまいりますので、何卒宜しくお願い致します。



総務広報委員会

委員長 今井 和之



2020年度総務広報委員会では、例会や各種会議の運営に加え、広報として弘前JCの運動内容や魅力を積極的に発信すべく、広報誌「あおいりんご」の作成及び発行を担当致します。また新たな取組として、アテンダンスポイントに替わり「弘前JCアワード」を導入することで、弘前JCの更なる活性化に貢献していきたいと思っております。一年間、何卒宜しくお願い致します。

会員紹介

宜しくお願いします！

 総務広報委員会 伊藤 英里 飲食店オーナー	 リーダー育成委員会 委員長 猪股 裕一 ソニー生命保険㈱	 総務広報委員会 委員長 今井 和之 ㈱日産サティオ弘前	 副理事長 太田 脩皓 平成ビル管理㈱	 会員拡大委員会 アップルウェア㈱	 みどりの種委員会 石山 瑠衣 弘前市関々
 まつりのこころ継承委員会 大藪 貴雄 丸大㈱	 事務局長 大湯 幸世 ㈱アップルファクトリージャパン	 まつりのこころ継承委員会 小山内健将 ㈱角長	 リーダー育成委員会 副委員長 小田桐正和 青い森信用金庫	 副理事長 小山田允紀 ㈱小山田建設	 会員拡大委員会 副委員長 葛西 晋 ㈱プレーメン
 Sプロジェクト委員会 葛西 紘一 ㈱かさい	 Sプロジェクト委員会 副委員長 鎌田 祥吾 ㈱弘前公益社	 Sプロジェクト委員会 委員長 菊池 勲 ワンダーテール	 みどりの種委員会 副委員長 木村 歩 ㈱木村	 リーダー育成委員会 キムズガレッジ	 まつりのこころ継承委員会 工藤晋一郎 ㈱工藤工務所
 みどりの種委員会 担当常任理事 工藤 正貴 ㈱ダスキン津軽	 監事 工藤 順敬 ㈱工藤酸素店	 みどりの種委員会 工藤 靖史 ㈱ユーアート	 リーダー育成委員会・ 会員拡大委員会担当常任理事 下山 千嘉 弘前市役所	 総務広報委員会 下山 裕之 北星交通㈱	 Sプロジェクト委員会 白石 将一 ㈱白石医療器
 顧問 須藤 立也 ㈱三浦工業	 リーダー育成委員会 竹内 博之 弘前市議会議員	 まつりのこころ継承委員会 委員長 中村 浩樹 ㈱テクノ	 副理事長 成田 志穂 ㈱白神焙煎舎	 Sプロジェクト委員会 成田 智崇 文ちゃんらーめん	 みどりの種委員会 委員長 成田 陽光 ㈱成田農産
 リーダー育成委員会 新戸部大輝 ㈱ユニオンパーツ	 まつりのこころ継承委員会 野宮 智之 蛇蘭	 会員拡大委員会 委員長 野村 太郎 弘前市議会議員	 理事長 比内 理佑 ㈱保商	 総務広報委員会 福士 蔵 富士富士地家産調査士事務所	 総務広報委員会 副委員長 三浦 聖吾 ㈱よつば不動産 アパマンショップ弘前店
 まつりのこころ継承委員会 担当常任理事 三上 恵美 カルチャースクール ロコスタジオ	 まつりのこころ継承委員会 副委員長 三上 祐介 ㈱中央貨物	 Sプロジェクト委員会 担当常任理事 三上 優香 第一生命保険㈱	 顧問 三國 典央 梅林寺	 みどりの種委員会 村山 大輔 イマジン㈱ 弘前パークホテル	 Sプロジェクト委員会 山形 昌弘 ㈱山形商店
 専務理事 吉川 裕之 吉川建設㈱	賛助会員	 リーダー育成委員会 長内遠太郎 弘前市役所	 みどりの種委員会 馬場 和平 弘前市役所	 Sプロジェクト委員会 石岡 和仁 弘前市役所	 まつりのこころ継承委員会 鈴木 由乃 弘前市役所

新入会員紹介



正会員

リーダー育成委員会
田中 卓也
㈱エービッツ



正会員

みどりの委員会
鍛 和樹
いかり商事㈱



賛助会員

まつりのこころ継承委員会
山形 香名子
弘前市役所



HIROSAKI SAVE THE KIDSプロジェクト

HIROSAKI SAVE THE KIDSプロジェクト始動に向け、担当のSプロジェクト委員会 菊池委員長にインタビューを実施。今回のプロジェクトについての概要を探って行きたいと思います!!

Q1：今回プロジェクト内容を簡単にご説明頂けますでしょうか？

A1：今回の「HIROSAKI SAVE THE KIDSプロジェクト」では、「たか丸くんマスクプロジェクト事業」「物品シェアリング事業」の2つの事業を展開します。
「たか丸くんマスクプロジェクト事業」は3歳以上の未就学児へマスクキットを配布するプロジェクトです。「物品シェアリング事業」では、子供たちが通う施設や学校などで必要な消毒液等の不足情報を収集し、SNS等で発信し、市民の皆様や企業から余剰在庫や協賛・寄付を募り、シェアしていくプロジェクトです。

Q2：このプロジェクトを思いついたきっかけ（背景）はどのようなことでしょうか？

A2：新型コロナウイルスの感染予防のためにはマスクが必要ですが、マスク不足の事態が起こりました。国も大人用マスクの配布を行うなどの支援は行っていました。調べていくと、未就学児にはマスクが行き渡っていないことに気づきました。誰かがやらなければならないと思い、取り組みを始めたことがきっかけです！

Q3：プロジェクトを進める上で一番苦労した点を教えてください。

A3：緊急事態宣言という前例のない状況の中、マスクキットの材料を集めることが最も大変でした。当会の仲間が色んな情報を集めて下さり、材料の調達が出来てプロジェクトにたどり着いたところです。

Q4：HIROSAKI SAVE THE KIDSプロジェクトを通じて一番伝えたいことは？

A4：次世代の地域を担う子供たちを、地域の皆さんで力をあわせて守ることです！

Q5：最後に、これからを担って行く子供たちにメッセージを頂けますでしょうか。

A5：未来へ向けて夢や目標をもって何事にも挑戦して行って下さい。皆さんの笑顔や頑張っている姿こそが地域の宝です。



ちいさなこ ちいさなまも
地域の子どもは、地域で守る!

たか丸くん マスク プロジェクト!

寄付のお願い

マスク以外にも感染予防のために必要とされている物資（例えば、消毒液や体温計など）がありますが、当会議所の手元資金だけでは賅いきることができません。地域に住むすべての子ども達の感染予防へ向けて、ご理解いただき、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●お振込み先：
青森銀行 津軽和徳支店 口座番号：普通 3031643
公益社団法人 弘前青年会議所
弘前セーブ・ザ・キッズ プロジェクト寄附金
理事長 比内 理佑

物品シェアリングのお願い

今後、子ども達の感染予防に必要な物資を掲載していきます。もし該当するもので、ご家庭や企業で在庫が少し余っているものがありましたら、下記までご連絡下さい。またQRコードで専用サイトへアクセスできます。

(公社) 弘前青年会議所
電話番号 0172-34-4458
受付時間 平日10時~16時



弘前青年会議所ではあなたの同世代が活躍しています。
仲間とともに郷土を盛り上げませんか？

2020年度会員拡大委員会は「70周年を70人」で迎えるべく、会員拡大活動を行っております。近年の会員減少傾向は、人口減少社会を反映してか特に顕著です。また、今回の新型コロナウイルス流行に伴う地域経済活動の停滞によって、状況はさらに厳しくなりつつあります。しかし、このような厳しい時代だからこそ、かけがえのない仲間との連携こそが事態を打破する近道であると信じています。寧ろ、今こそがJC運動を発信するべき時であると捉えて活動に邁進していく所存です。

ホームページはこちらから



Facebookはこちらから



Twitterはこちらから

